

日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2015.5.14 No.193

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp



外環の2地上部街路一部区間の廃止に関する都市計画提案 住民の願意に沿うよう要請 区意見の修正へ

2015.1.22 No.180 <http://yamadakohei.jp>

外環の2地上部街路計画に大きな転換点
住民の都市計画廃止提案を東京都が受理

地権者の80%近くが廃止に賛同
計画廃止の民意が示される

住民の3年をかけた取り組み
マスコミ各社が一斉に報道

都が廃止案を受理
1月20日付
●朝日新聞 ●東京新聞 ●読売新聞
●日本経済新聞
1月21日付
●しんぶん赤旗 ●日本経済新聞

都が廃止案を受理
1月20日付
●朝日新聞 ●東京新聞 ●読売新聞
●日本経済新聞
1月21日付
●しんぶん赤旗 ●日本経済新聞

都が廃止案を受理
1月20日付
●朝日新聞 ●東京新聞 ●読売新聞
●日本経済新聞
1月21日付
●しんぶん赤旗 ●日本経済新聞

**区の都市計画審議会で徹底論戦
住民の願意は「全線の廃止」**

四月三十日（木）、杉並区都市計画審議会が開かれ「外環の2」一部区間廃止の都市計画提案について審議が行なわれました。改選直後ですが、党区議団も審議会委員として参加しました。

この間、杉並区善福寺の住民が東京都に対し「外環の2」の杉並区内一部区間を廃止する都市計画提案を行ない、東京都が正式に受理していました（週刊ニュース一八〇号・一八六号に詳細）。

その後、都はこの提案を採用しない（却下する）方針を示し、杉並区としての意見を求められていました。区は都に報告する際、区の都市計画審議会に意見を求め都に回答することとなっており、今回の議題として審議されました。

区の回答は、これまでの通り「必要性の有無からゼロベースで検討」との姿勢を示す一方、住民の廃止提案を「一部区間のあり方」として捉えるものとなっていました。

週刊ニュース180号より
外環の2に対して、地権者の80%近くが「廃止に賛同する」という重大な民意が示された。

都市計画審議会に示された回答文

○都の判断に対する区の意見

区は「外環の2」については、その必要性を含めゼロベースで検討すべきとし、都には広く意見を聴きながら検討を進めることを求めてきた。

現在、「話し合いの会」等にて、沿線住民の意見を伺っている段階であることから、一部区間のあり方ではなく、外環の2全線の議論を注視すべきと考える。

下線部分について、住民の願意を踏まえ、「一部区間のみ」と捉えるべきではないという意見にまとまった。

都は一部区間のみ先行事業化

現在、各地域で「外環の2」に関する「話し合いの会」が開催されています。そうした中で、東京都は外環の2の一部区間のみを先行事業化しています。住民の提案は「一部区間のみ」として却下ながら、都は一部区間を事業化し「既成事実」とすることは重大な問題です。

審議会が「提案者が一部区間のみを問題にしているのではなく、外環の2全線の廃止を求めている」ことを徹底的に主張。区の回答文の文言を修正するよう求め、審議会もこの方向で議論がまとまりました。

今後、区は審議会の意見を踏まえ、都への回答を行なうこととなります。

外環の2地上部街路 改選後の議員の賛否

「外環道検討委員会・杉並」 住民アンケートにより明らかに

区議会議員選挙立候補者への住民アンケートにより、外環の2地上部街路計画への各議員の姿勢が明らかとなりました。一部を紹介します。党派の違いを超えて「反対」の立場の議員が多いことが特徴的です。

候補者氏名	党派	外環の2への賛否
大和田 伸	自民	該当なし
脇坂 たつや	自民	該当なし
原田 あきら	共産党	反対
そね 文子	ネット	反対
堀部 やすし	無所属	※1
くすやま 美紀	共産党	反対
富田 たく	共産党	反対
小林 ゆみ	無所属	無回答
市来 とも子	社民	無回答
山田 耕平	共産党	反対
けしば 誠一	無所属	反対
木梨 もりよし	無所属	無回答
浅井 くにお	自民	該当なし
奥田 雅子	ネット	反対
新城 せつこ	無所属	反対
横山 えみ	公明	無回答
太田 哲二	民主	保留
上保 まさたけ	共産党	反対
松尾 ゆり	無所属	反対
金子 けんたろう	共産	反対
藤本 なおや	自民	無回答
吉田 あい	自民	該当なし
島田 としみつ	公明	無回答
山本 あけみ	民主	保留

候補者氏名	党派	外環の2への賛否
川原口 ひろゆき	公明	保留
とみもと 卓	自民	反対
おおつき 城一	公明	無回答
井口 かづ子	自民	保留
大熊 昌巳	自民	該当なし
井原 太一	自民	無回答
今井 ひろし	自民	該当なし
岩田 いくま	無所属	未回答※2
中村 やすひろ	公明	反対
佐々木 浩	無所属	無回答
渡辺 ふじお	公明	無回答
松浦 芳子	無所属	反対
山本 ひろこ	公明	無回答
大泉 やすまさ	自民	無回答
北 あきのり	公明	反対
木村 ようこ	維新	無回答
増田 裕一	民主	無回答
小泉 やすお	自民	該当なし
川野 たかあき	無所属	反対
田中 ゆうたろう	無所属	無回答
はなし 俊郎	自民	該当なし
安斉 あきら	無所属	無回答
上野 エリカ	無所属	無回答
河津 りえ子	民主	無回答

設問は、「賛成」「反対」「保留」の選択肢より回答。当選者のみを抽出（候補者の順番は当選順）。

- 賛成 0名
 - 反対 16名
 - 保留 4名
 - 該当なし 8名
- 該当なしの回答は「大変困難と認識」。
- 無回答 18名
- ※1 住所非公開のためアンケート送付されず。
※2 選択肢なので意図せざる結果を招きかねないから。

育メン日誌

育メン復活宣言！

今だから告白しますが、選挙のトタバタのなか「育メン」とは名ばかり…、家事全般及び保育園への送迎などはほとんど出来ませんでした、トホホ（苦笑）。

「全然、育メンじゃないよね」などと妻に言われてしまいました（ガ〜ン）。そのため、選挙が終わったら、直ちに育メンに復活しようと心に決めていました。最近夕飯の準備や保育園への迎えは私の仕事です。徐々にペースを元に戻していきたいと思ひます。



家族サービスも復活。ウサギに号泣する娘…。

アンケート結果の分析

杉並区議会議員定数48名の内、回答者は29名、1名はアンケート送付せず、18名は無回答という結果です。

・賛成者が0名である一方、反対は16名、大変困難の8名を合わせれば24名となり、議員定数の半数となります。反対者は政党の違いを超えており、自民、公明の一部の議員が反対の姿勢を示していることは重要です。

・無回答の18名については、住民の代表として議席を預かる立場として「アンケートに回答もしない」という対応は、議員の姿勢が厳しくが問われることです。